

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		し尿処理事業			担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3914	
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり			根拠法令 個別計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	小項目	2	環境衛生の推進								
	主要プロジェクト	0	(未使用)								
事業概要		本事業は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、衛生センターに投入されたし尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水処理施設の汚泥等を適正に処理するものである。この事業では、施設の運転に必要な光熱水費の支出や運転管理業務などの委託を行い、処理施設の適正な運転管理を実施する。									
目的 ※何のために		し尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水処理施設の汚泥を適正に処理し、市民の快適な生活環境の保全及び公衆衛生の確保を図る。									
対象 ※誰・何を対象に		市民の日常生活から発生するし尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水施設利用者									
手段 ※どのように		平成28年4月1日に竣工した衛生センターの運転管理を民間委託し、光熱水費の支出や運転管理業務などの委託を行う。									
成果 ※何を求めるか		し尿処理施設の適正な運転管理									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他( )									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額(円)
		一般会計	4	衛生費	2	清掃費	3	し尿処理費	し尿処理対策事業		99,700
		一般会計	4	衛生費	2	清掃費	3	し尿処理費	し尿処理施設運転管理事業		121,300,967
本事業の 主な業務		・運転管理業務							・		
		・各種業務委託の実施							・		
		・修繕(オーバーホール)の実施							・		
		・汚染負荷量賦課金の支払							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画			公募型プロポーザル入札実施		建設経費起債償還費終了		
事業費	予算(現額)	144,592,000	145,111,000	158,176,000	140,155,000	128,662,000	146,065,000
	決算額	140,600,261	137,683,751	149,742,462	132,146,443	121,400,667	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	3,459,244	3,317,994	3,384,000	6,302,494	3,417,000
		一般財源	137,141,017	134,365,757	146,358,462	125,843,949	121,400,667
人件費	従事職員数(人)	0.82	0.73	0.73	0.73	0.73	0.79
	人件費相当試算※	6,378,780	5,680,860	5,738,530	5,939,280	5,666,198	6,423,765
総事業費試算		146,979,041	143,364,611	155,480,992	138,085,723	127,066,865	152,488,765

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	委託事務負担金額の支払い額	目標値	千円	20739	20769	18591	7467	0	0	
		実績値	20739	20769	18669	11547	0	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			寄居町との取り決めによる。 / 負担金の額						
	実績値の算出式									
成果指標 1	委託事務負担金残額	目標値	千円	0	24335	5744	0	0	0	
		実績値	45104	24335	5666	0	0	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			令和2年度で負担金（起債償還負担金）が終了する。 / 寄居町提供資料						
	実績値の算出式									
活動指標 2	主要設備（前処理機2台＋脱水機2台の運転時間）	目標値	時間	5368	5368	5368	5368	5368	5368	
		実績値	5932.5	6201.45	6023	6108	5960.55	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前処理機5h、脱水機6hを稼働時間として設定、実績値は年報より						
	実績値の算出式									
活動指標 3	施設稼働日数	目標値	日	365	365	366	365	365	365	
		実績値	365	365	366	365	365	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			毎日運転を目標						
	実績値の算出式									
活動指標 4	し尿、浄化槽汚泥等処理量	目標値	kl							
		実績値	37792.24	38005.34	37407.25	37417.07	36878.67	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	主要設備の運転時間に対し、実運転時間は超過した結果となっているが、汚水処理は問題なく行われており大きなトラブルもなく施設を稼働することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	衛生センターに搬入されたし尿、浄化槽汚泥等（36,878.67kl）を適正に処理することができた。
			評価者 係長 木村 明人

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	衛生センターの運転管理を5年間の包括委託により実施しているため職員の事務軽減へつながることができている。
			評価者 係長 木村 明人

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	起債償還事務が完了したが、汚染負荷量賦課金支出事務や審議会事務があるので、令和4年度からは、事務事業をし尿処理事業に統合再編する。
達成状況及び その効果	事務事業について、し尿処理運転管理事業と統合再編することができた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	し尿処理事業	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3914
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>令和3年度は浄化槽汚泥とし尿処理に大きな故障もなく、計画どおりの修繕と施設の適正な管理が行えた。 また令和2年度で寄居町汚泥再生処理センターの起債償還負担金が完了したことからし尿処理事業に統合再編することができた。</div>					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	課長 洪澤 滝人				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	令和4年度をもって5年間の管理業務委託が終了することから、令和4年度中に次期契約を締結し滞りなく業務がおこなえるように契約事務を進める。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	施設の計画的な修繕を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

8. 評価指標グラフ

